

予備原動機の選定について

追加資料  
まちづくり部  
文化観光部

1 選定理由

- (1) 長崎ロープウェイは、運転室と予備原動機等の機器がある場所が離れていることから、安全性を考慮して遠隔操作が行えるような機器である必要があるため、今回導入予定の予備原動機は、長崎ロープウェイの機器に対応できる予備原動機の中で、唯一、遠隔操作ができる機器であること。
- (2) 長崎ロープウェイに対応可能なギヤードモーターは住友重機械製が唯一の製品であること。
- (3) 停電になった場合でも、待合所などのロープウェイ内施設に電気を供給できる非常用電源としても対応できるように、発電機の機能を持っていることから優位性があること。

2 増額理由

いすゞやまとエンジン製での更新工事の場合は既存の予備原動機の一部の設備を利用できるが、住友重機械製での更新工事の場合は既存の設備を利用できないことから新たに設備を構築するため増額となるもの。

※ 予備原動機更新工事 (補正前の額: いすゞやまとエンジン製 19,390千円) (補正後の額: 住友重機械製 33,480千円) (補正額: 14,090千円)



